



## 求められる「力」

校長 奥村 恒也

1月16日(土)、17日(日)に2021年度大学入学共通テストが実施されました。小学校の子どもたちには少し早いかもしれませんが、各教科の問題に目を通してみると、これからの子どもたちに求められる力がどのような力なのかということが見えてきます。ネットには次のような分析が載っていました。少し難しい話になりますが、保護者の皆様にも是非知っていただきたいと思い、紹介させていただきます。

これまでのセンター試験と比較すると、知識や解法の暗記のみで解答できる問題は減少。より理解の質を問う出題であり、思考力、判断力を発揮して解くことが求められた。身に付けた基本的な知識や解法、公式の使い方などを十分に理解したうえで、それをさまざまな場面で実践的に活用できるかを問う出題傾向がセンター試験よりも強くなっている。

「どのように学ぶか」を踏まえた問題の設定として、「授業で生徒が学習する場面」「日常生活の中から課題を発見し解決方法を構想する場面」「資料やデータを基に考察する場面」など、学習の過程を意識した出題設定が多かった。具体的には、英語(リーディング)では新聞記事を読みクラス発表をする設定の問題や、スマホのメールのやりとり(メッセージ画面)から出題。また、日本史Bでは高校の授業での学習発表が素材とされ、国語(現代文)では生徒が学習の過程で作成したノートを完成させる問題が出題された。

長文の問題が目立ち、図や表、グラフなどの資料が多く示され、その中から問題を解決するための情報を読み取り、整理し解答することが求められています。こうした問題を解決するために必要となる力とは何でしょう。

以前、新聞に次のような記事が載っていました。「読解力 人間が持つ強み」と題して、AI(人工知能)が成し得ない人間の有する能力として「読解力」があげられていました。そして読解力とは次の4つの力から構成されると述べられていました。

- ① ことばの意味や用法を読み取る「語彙力」
- ② 文や文章のつながりが分かる「文脈力」
- ③ 語られていること、書いてあることを正確に受け止める「理解力」
- ④ 読み取ったことをもとにそれまでの自分の考えを「再構成する力」



これらの力は、簡単に身に付くものではありません。日常のことばを大切にすることから始まり、より多くの本に親しみ、様々な情報を基に「自分ならこう考える」という自分なりの見方や考え方を明確にするような思考を繰り返していくことが大切だと思います。こうした体験を今から積み重ねていくことが、これからの社会で求められる「生きる力」の大切な基盤となっていくのではないのでしょうか。機会を捉えて「それで、あなたはどうか考えるの?」「そう考えたのはどうして?」と、お子さんに尋ねてあげてください。

## 2月の主な予定

日付	曜	主な予定	下校時刻
1	月	PTAあいさつ運動	
2	火	教育相談	
3	水	代表委員会、委員会	
4	木	ALT	
5	金		
6	土		
7	日		
8	月		
9	火	要請訪問	
10	水	新1年生入学説明会(保護者のみ)	
11	木	建国記念の日	
12	金	ALT	
13	土		
14	日		
15	月	PTAあいさつ運動、家庭学習強化週間(～19日)	
16	火		
17	水	アルミ缶回収、ノーマディアデー	
18	木	ALT、ノーマディアデー	
19	金	ALT、PTA新旧本部役員会、PTA地区委員会	
20	土		
21	日		
22	月		
23	火	天皇誕生日	
24	水		
25	木		
26	金	ALT、6年生を送る会(保護者参観無し)	
27	土		
28	日		

## 3月の主な予定

1	月	PTAあいさつ運動、教育相談	
2	火	教育相談	
3	水	ALT、教育相談	
4	木	ALT、教育相談	
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	分団会、下校指導(新分団長)	
9	火		
10	水	ALT	
11	木	ALT	
12	金	大掃除、卒業式練習①	
13	土		
14	日		
15	月		
16	火	ALT	
17	水	ALT	
18	木		
19	金		
20	土	春分の日	
21	日		
22	月		
23	火	卒業式練習②	
24	水	卒業式準備(1～5年14:00下校、6年15:10下校)	
25	木	卒業式、給食なし、1～5年生休業日	
26	金	修了式、給食なし	
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

## ICT教育を推進しています

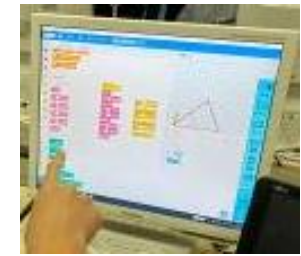
今年度の「伏見っ子」で読書活動、交通安全、歯科保健の表彰等を紹介してきましたが、伏見小学校では、他にも重点的に取り組んでいる「ICT教育」があります。

伏見小学校は、昨年度から岐阜県の「学校における先端技術の活用に関する実証事業」の指定を、今年度からは、御嵩町の「ICT・情報教育推進モデル校事業」の指定を受けて、ICT教育に取り組んでいます。

基本的なICT活用能力を育むことはもちろん、算数の学習を中心に岐阜県の教科学習Webシステム「GIFU Webラーニング」を活用し、一人一人にとって最適で自立的な学習の機会を提供し、学ぶ意義や楽しさが実感できる教育の実現に努めています。

また、プログラミング教育では、図形をかくプログラムを考える活動等を通して、プログラミングの思考を育むとともに、コンピュータを上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いたりしようとする態度を育むことを目指しています。

今後も、ICTを活用して児童の学力を高める教育を推進していきます。



## 行事の変更連絡

- ・2月12日(金) 予定授業参観・・・中止連絡済み
- ・2月26日(金) 6年生を送る会・・・保護者の参観無し

※今後、予定が変更される場合もあります。